

2022年(令和4年)

陸の港

静岡県浜松内陸コンテナ基地

Hamamatsu Inland Container Terminal, Shizuoka Prefecture, Japan



公益財団法人静岡県コンテナ輸送振興協会は、輸出入等をお考えの皆様の窓口となって、静岡県経済産業部商工業局企業立地推進課をはじめ、清水税関支署浜松出張所、海貨各社等をご案内いたします。

公益財団法人 静岡県コンテナ輸送振興協会
Container Transportation Association, Shizuoka Prefecture

内陸の国際貿易港「浜松内陸コンテナ基地」

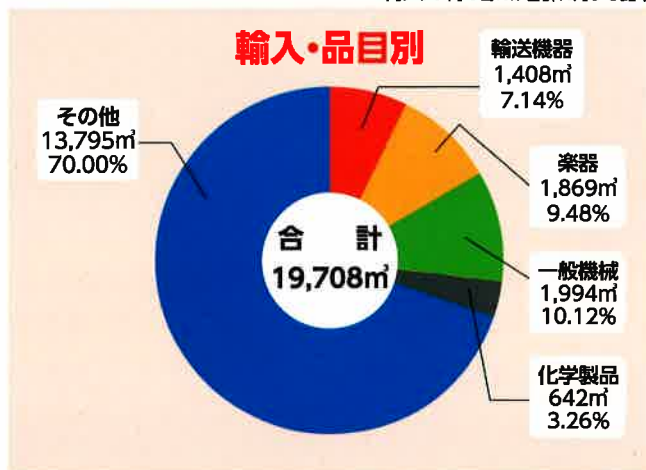
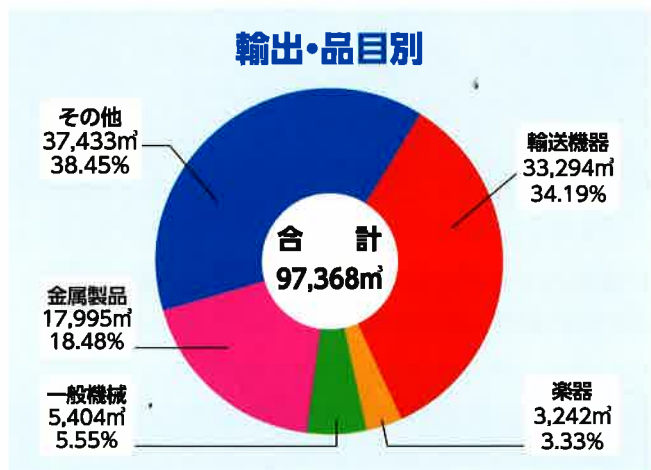
International inland trade port "Hamamatsu Inland Container Terminal"

静岡県浜松内陸コンテナ基地は、港がない静岡県西部地域の工業製品の輸出増加と国際海運のコンテナ化に対応するため、昭和46年(1971年)6月に東名高速道路浜松インターチェンジへ隣接して、我が国初の内陸の国際貿易港として供用を開始しました。県西部地域で生産された輸送機器や楽器などの工業製品は、浜松内陸コンテナ基地から清水港や御前崎港などを経由して世界各地へ輸出されるとともに、アジアや北米などからの輸入貨物が浜松内陸コンテナ基地へ搬入されています。



静岡県浜松内陸コンテナ基地の輸出入貨物取扱数量(2021年1月~12月)

※円グラフ内の各%は合計に対する比率



コンテナ基地の概要

Outlook

■ 所在地 〒435-0007 浜松市東区流通元町5番1号
Address 5-1 Ryutsu Motomachi, Higashi-ku, Hamamatsu City, Japan 435-0007

■ 用地面積 32,921㎡(指定保税地域)
Area of Facilities 32,921㎡(Designated bonded area)

■ 主要港湾施設 Main Port Facilities

施設の名称 Name of Facility	構造	面積(数量)
コンテナ・フレート・ステーション(CFS1号棟) Container Freight Station(CFS No.1 Building)	軽量鉄骨 鋼板 平屋建	9,306㎡
コンテナ・フレート・ステーション(CFS2号棟) Container Freight Station(CFS No.2 Building)	軽量鉄骨 鋼板 平屋建	1,827㎡
管理棟 Administration Building	軽量鉄骨 平屋建	566㎡
くん蒸棟 Fumigation shed	鉄筋コンクリート 平屋建	70㎡
トラック・チェック・ブース Truck Check Booth	軽量鉄骨鋼板 平屋建	12㎡
コンテナ・ヤード(CY) Container Yard(CY)	重舗装	11,880㎡
関連 トラック・スケール Truck Scale	秤量50トン 3m×15m	1台



トラック・スケール



管理棟



コンテナ・フレート・ステーション(CFS2号棟)

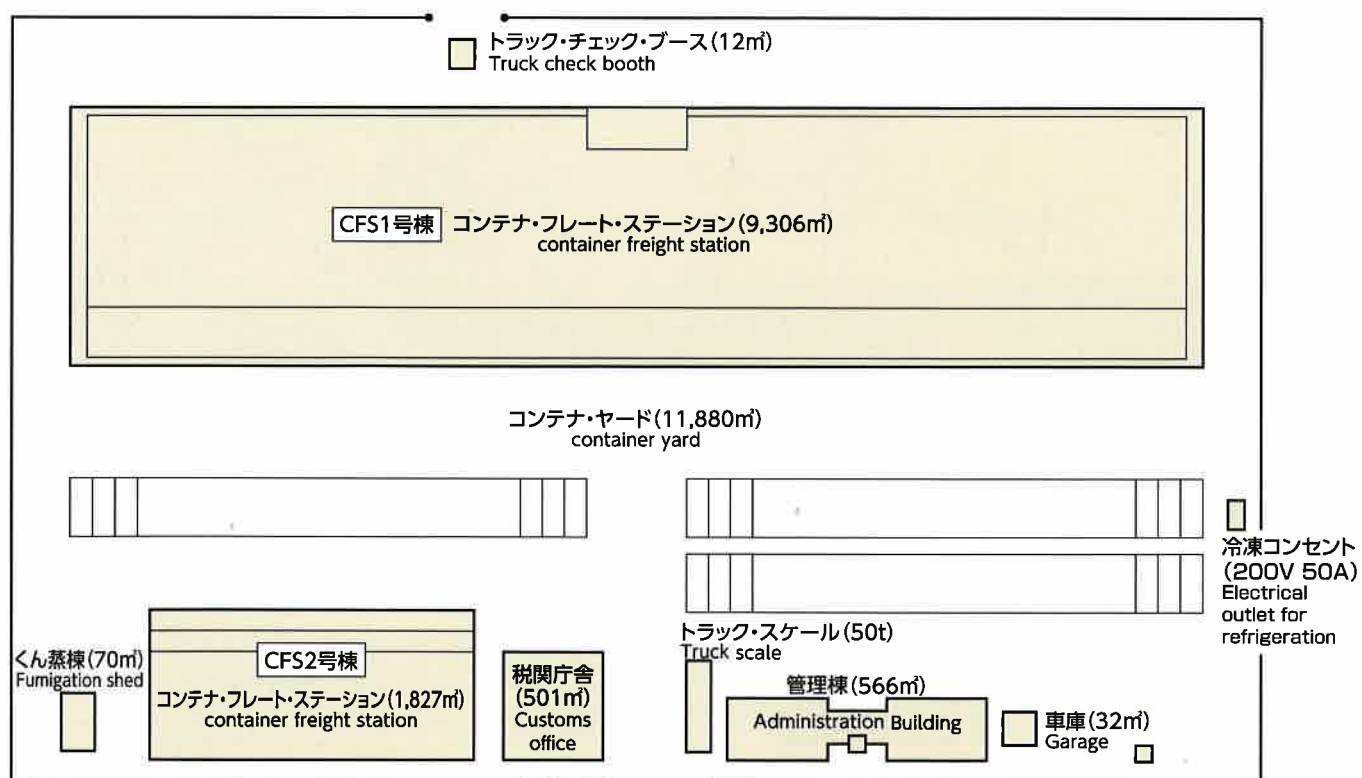


名古屋税関清水税関支署浜松出張所



コンテナ・フレート・ステーション(CFS1号棟)

■ 基地施設の配置 The Layout of Depot Facilities



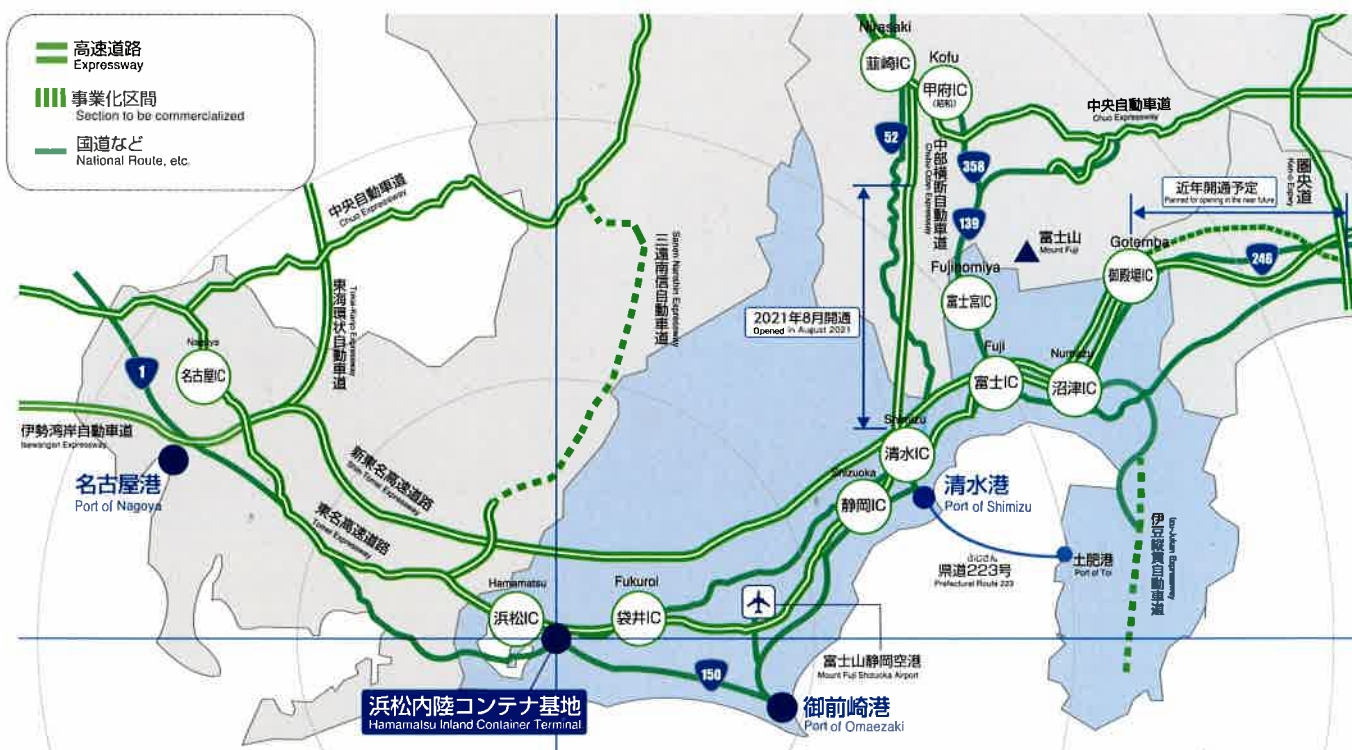
コンテナ基地のセールスポイント

Sales Points

基地の利便性



浜松内陸コンテナ基地は、東名高速道路、国道1号線、国道150号線などにより、清水港、御前崎港、名古屋港など県内外の港湾と結ばれているため、海上輸送コンテナを使って様々な貨物を安全かつ迅速に輸出入することが可能な「内陸の国際貿易港」です。



2 沿 革

昭和	44.02(1969)	東名高速道路浜松インターチェンジが供用開始
	45.07(1970)	建設用地取得
	45.10	浜松内陸コンテナ基地建設起工式
	46.03(1971)	管理棟、作業員棟、CFS1号棟の一部、CYが完成
	同	静岡県浜松内陸コンテナ基地の設置及び管理に関する条例公布
	同	財団法人静岡県コンテナ輸送振興協会設立
	46.06	静岡県浜松内陸コンテナ基地管理規則を制定し、静岡県浜松内陸コンテナ基地管理事務所を設置、業務開始
	同	指定保税地域の指定(大蔵大臣)
	46.07	名古屋税関清水税関支署浜松出張所が基地内で業務開始
	47.09(1972)	CFS1号棟増設、CFS2号棟・くん蒸棟新設
	48.06(1973)	港湾施設の認定(運輸大臣)
	49.10(1974)	豪州海運同盟ターミナル・ステイタスの指定
	54.09(1979)	CFS1号棟(北側)増設
	63.05(1988)	浜松国際物流センター業務開始
平成	元.03(1989)	名古屋税関清水税関支署浜松出張所新庁舎が完成
	2.03(1990)	静岡県浜松内陸コンテナ基地管理事務所廃止
	2.04	財団法人静岡県コンテナ輸送振興協会が基地の管理運営事務を受託
	18.04(2006)	指定管理者制度の導入に伴い、静岡県が財団法人静岡県コンテナ輸送振興協会を指定管理者に指定(①～H21.3、②～H23.3、③～H28.3、④～R3.3、⑤～R8.3)
	23.09(2011)	静岡県浜松内陸コンテナ基地耐震補強工事着工
	25.01(2013)	静岡県浜松内陸コンテナ基地耐震補強工事完成
	25.03	静岡県が財団法人静岡県コンテナ輸送振興協会を公益財団法人に認定
	28.10(2016)	豪州海運同盟が解散
令和	03.07(2021)	コンテナ基地開設50周年記念誌を発行

静岡県経済産業部商工業局企業立地推進課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054(221)2217 FAX 054(221)3216

公益財団法人静岡県コンテナ輸送振興協会

〒435-0007 浜松市東区流通元町5番1号 TEL 053(421)2301 FAX 053(421)2296
E-mail: h-contentayuso@pure.ocn.ne.jp URL: <http://contentayuso1971.or.jp>

静岡県コンテナ輸送振興協会は、昭和46年3月に財団法人として設立され、輸出入貨物のコンテナ化と流通機構に関する調査・研究・情報収集などを行っております。

また、平成18年4月からは浜松内陸コンテナ基地の指定管理者として基地の管理運営を行い、平成25年3月には公益財団法人に認定されました。